



「新人をマンツーマンで
サポートするチューター制度」

財務部
市民税課

伊藤 颯汰

(事務職・令和4年度採用)

毎月行われる面談で日頃の仕事の振り返りやアドバイスだけでなく、不安なことなど何でも相談に乗っていただきました。入庁したてはわからないことだらけでしたが、いつでも頼れるチューターが隣にいることでのびのびと働くことができます。

最初は漠然とした不安と緊張でいっぱいでも、入庁後は様々な研修があり、一から学べます。同期と不安を共有できる機会もたくさんあります。また、研修以外にも通信教育やeラーニング等の自己啓発が充実しているので、自分の伸ばしたい能力に合わせて受講することができて安心です。

財務部
市民税課

永野 里穂子

(事務職・平成30年度採用)

仕事を確実に理解した上で質問に答えられるよう、業務内容についてより深く考えるようになりました。窓口や電話に積極的に出ることが大切と伝えるために、先輩として自ら模範を示さなければと意識しています。チューター制度は、新人とチューターがお互いに高め合える制度だと思っています。

